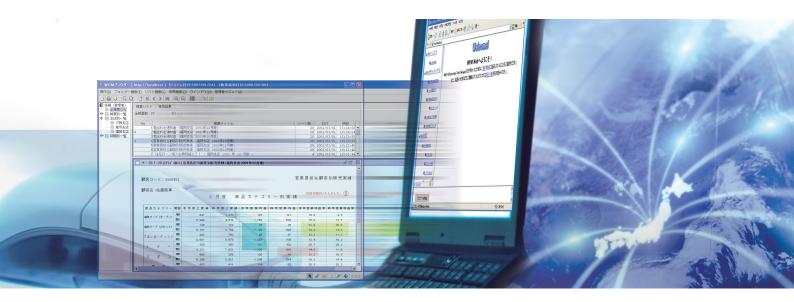


InfoPrint Solutions Company™

WPM Web for Windows® V2.1



ハイライト

- System z,i,pおよびPCで作成された帳票/文書に対応
- 帳票ダウンロード機能搭載。「ローカル・ビュ ーアーLite」により、いつでも表示や出力が 可能に
- 帳票の履歴管理機能搭載により、未読/既読、 未印刷/印刷済み、未承認/承認済みのステー タスを設定して管理することが可能に
- Tivoli[®] Access Manager に対応し、シングル・サインオンによるスムーズなアクセスを実現
- フルファンクションのJavaTMアップレット によるWeb対応を実現
- CD-Rに書き込むデータの暗号化を実現
- CD-Rの大量・高速自動作成により生産性の 大幅向上

電子帳簿保存法対応。環境問題への貢献と、 電子化される行政サービスへの対応を実現

WPM(Workstation PrintManager)for Webは、インフォブリント・ソリューションズ・ジャパンのAFP™ (Advanced Function Presentation:高機能印刷)プリンター用の出力のWebブラウザーへの表示、検索はもちろんのこと、Microsoft* Excelへの出力や、加工、印刷そしてCD-Rの自動作成を可能にする電子帳票ソフトウェアです。紙資源の無駄をなくすことで環境問題に対する企業の取り込みをサポートし、電子化される行政サービスへの連携なども見据えた先進の機能を搭載しています*。

※電子帳簿保存法に対応。

System z、i、p™および Windowsアプリケーション対象 —WPM AFPエミュレーター&WPMドライバー

WPM Web for Windows V2.1では、System z、i、p のプリンター用出力と、Windows用アプリケーション*の 出力を、シンプルな設定・操作で取り扱うことが可能になります。すでにインフォプリント・ソリューションズ・ジャパンのAFPプリンターをご利用中、またはSystem iでの SCS/APW出力を電子帳票化されたいお客様などに、特におすすめします。

*Microsoft ExcelやWordなど。

WPM Web for Windows V2.1では、電子帳票に、未読/既読、未印刷/印刷済み、未承認/承認済み、とステータスを設定することが可能。大量の電子帳票もスムーズに管理することができます。

シングル・サインオンでアクセスも容易に —Tivoli Access Manager 連携

共通のセキュリティー・ポリシーの適用により、複数のサイトやドメインにまたがるWebアプリケーションに対する一元的なアクセス管理を実現するミドルウェア、Tivoli Access Managerに対応。このミドルウェアを経由してWPM Webサーバーにアクセスする場合には、ユーザーIDを入力するだけで、複数の電子帳票にアクセスできるため、スムーズに業務を進めることが可能になります※。またSSL通信をサポートしますので、セキュアな環境一元管理が可能です。

※連携を行う際には、事前の検証が必要となります。

Web対応だからこそ、TCO削減にも効果的 WPM Webサーバー、WPM Webブラウザー

WPM Webでは、フルファンクションのJavaアプレットにより、完全Web対応を実現しています。電子帳票をWebブラウザーを利用して高速に表示できるため、作業を行うためのクライアントPCに余計な高機能を求める必要がありません。機能を絞り、価格を抑えたシンクライアントの利用が可能なため、TCO削減にも非常に効果的です。

WPM Web for Windows V2.1では、電子帳票のダウンロード権限を持つユーザーが、ダウンロードの許可された仮想フォルダーに属する帳票ファイルを自分のPC上にダウンロードすることも可能になりました。ダウンロードした帳票ファイルは、通常のローカル・ビューアーよりも低価格な「ローカル・ビューアーLite」を使って表示、印刷、検索、出力を行うことが可能です。

※「ローカル・ビューアーLite」にはセル検索機能(検索結果のCSV出力)はありません。

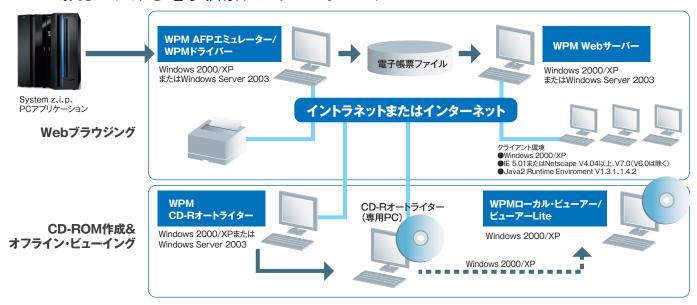
データの暗号化により、セキュリティーを強化 —WPM CD-Rオートライター

WPM CD-Rオートライターを利用し、電子帳票をCDに書き込む際にセキュリティー情報を付加することにより、データを読み取ることのできるユーザーを制限することが可能です。これにより、帳票ファイルを保存したCD-Rを、安心して保存できる高度なセキュリティー環境が実現します。

リマージュ社高速書込CD-RオートライターのRimage 2000i に対応。帳票データの高速書き込みと、高画質フルカラーによるラベル印刷が自動的に行えます(連続100枚)*。

※手動でのCD作成を行う場合には、上記以外のCD-Rライターが必要となります。

Web環境における電子帳票システム・イメージ



稼働環境

ホスト側ソフトウェア

System zから帳票データを受信する場合

- PSF for OS/390® V3.1以上
- TCP/IP接続プログラム (各PSFのリリースに応じたもの)
- AFP日本語フォントV2.1.1または、 AFPフォントコレクション for OS/390 V2以上
- 仕分け/帳票タイトルの表示用には ACRIS/390 V2、ACRIS/WPM V2、またはWUG (インフォプリント・ソリューションズ・ジャパン株式会社取り扱い製品)

System iから帳票データを受信する場合

- PSF/400フィーチャーを含むOS/400 V5R1以上
- AFP日本語フォント/400 V4 またはAFPフォントコレクションforワークステーション& OS/400 V2以上
- 仕分け/帳票タイトルの表示用には、UT/400-AFP (インフォブリント・ソリューションズ・ジャパン株式会社取り扱い製品)
- System i(AS/400)からSCS帳票を受信する場合は、 以下が必要。
- e-SYOHSI for 400 WPM連携機能 (インフォプリント・ソリューションズ・ジャパン株式会社取り扱い製品)
- -WPMドライバー
- —OS/400 V5R1以上

System pから帳票データを受信する場合

- AIX V4.3.3以上
- InfoPrint Manager for AIX V4.1以上
- 仕分け/帳票タイトルの表示用には、 ACRIS for AIX V12など
- AFP日本語フォント/6000または、 AFPフォントコレクションforワークステーションand OS/400 V214 E

シングル・サインオンSSL通信をする場合

● Tivoli Access Manager V3.9以上

WPM AFPエミュレーター

ハードウェア

CPU:各OSが推奨するCPU メモリー:各OSの推奨値に加えて、64MB以上 LANアダプター:トークリングまたはイーサネット

ソフトウェア

Windows 2000s Windows XP Professional, Windows Server 2003のいずれか

WPM Webサーバー&Webブラウザー

ハードウェア

サーバーCPU:各OSが推奨するCPU メモリー:各OSの推奨値に加えて、128MB以上 LANアダプター:トークンリングまたはイーサネット クライアントCPU:各OSが推奨するCPU メモリー:各OSの推奨値に加えて、 表示用に+64MB以上、印刷用に+64MB以上、 表示/印刷両方のためには+128MB以上が必要 LANアダプター:トークンリングまたはイーサネット

ソフトウェア

サーバー: Windows 2000、 Windows XP Professional Windows Server 2003のいずれか クライアント: Windows 2000、Windows XPのいずれか Internet Explorer 5.01以上または Netscape Navigator V4.04以上、V7.0(V6.0を除く)

Java 2 Runtime Environment V1.3.1, V1.4.2

WPMローカル・ビューアー/ **WPMローカル・ビューアーLite**

ハードウェア

CPU:各OSが推奨するCPU メモリー:各OSの推奨値に加えて、 表示用に+64MB以上、印刷用に+64MB以上、 表示/印刷両方のためには+128MB以上が必要

Windows 2000、Windows XPのいずれか Java 2 Runtime Environment V1.3.1, V1.4.2

WPMドライバー

ハードウェア

CPU:各OSが推奨するCPU メモリー:各OSの推奨値に加えて+128MB以上

ソフトウェア

Windows 2000、Windows XPのいずれか

WPM CD-Rオートライター ハードウェア

CPU:各OSが推奨するCPU メモリー:各OSの推奨値に加えて、+64MB以上 I ANアダプター:トークンリングキたはイーサネット CD-Rライター:リマージュ社製 Rimage 2000i または汎用CD-Rライター

ソフトウェア

PC: Windows 2000, Windows XP, Windows Server 2003のいずれか

プリンター製品の詳細については、 下記のWebサイトでご覧ください。 www.infoprint.com/jp

お問い合わせは、弊社ビジネス・パートナーならびに製品販売店、弊社営業担当員、 または、ダイヤルIBM (〒0120-04-1992)へ。 受付時間:月~金9:00~18:00(祝日、12 /30~1/3を除く)

携帯電話等でおかけのお客様は下記の電話番号をご利用ください。 ダイヤルIBM 03-6220-8002(この場合、通話料金はお客様のご負担となります。)

'07-06月版

RICOH IIIM InfoPrint Solutions Company

インフォプリント・ソリューションズ・ジャパン株式会社

〒104-8222 東京都中央区銀座 8-13-1

InfoPrint. Advanced Function Presentation (AFP). Print Services Facility (PSF) はInfoPrint Solutions Company,LLCの米国およびその他の国における商標。IBM.IBMロゴ、AIX、AFP、OS/300、OS/400、System z. System i. System p. TivolilはIBM Corporationの薄標。Windowsit. Microsoft Corporationの外国およびその他の国における商標。JavaおよびすべてのJava関連の商標は、Sun Microsystems、Inc.の米国およびその他の国に対ける商標をは、Info Companyはでの外国はおける商標または登録情報。他の会社名、製品名、サービス名等は、それぞれ各社の商標または登録情報。InfoPrint Solutions CompanyLLCの米国およびその他の国における商標または登録情報。InfoPrint Solutions CompanyLLCの米国およびその他の国における商標または登録情報。InfoPrint Solutions CompanyLLCの米国およびその他の国における商력。InfoPrint Solutions CompanyLLCの米国およびその他の国における商号。InfoPrint Solutions CompanyLLCの米国およびその他の国における商号。InfoPrint Solutions CompanyLLCの米国およびその他の国における商号。InfoPrint Solutions CompanyLLCの米国およびその他の国における商号。InfoPrint Solutions CompanyLLCの米国ないの会社会社。

●このカタログで使用されている製品の写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。また仕様は事前 の予告なしに変更する場合があります。●このカタログの情報は2007年6月現在のものです。●製品、サービス等詳細については、弊社もしくは弊社ビジネス・パートナーならびに製品販売店の営業担当員にご相談くださ い。●このカタログに記載されている製品の仕様、標準価格および料金は、2007年6月現在のもので事前の予 告なしに変更する場合があります。また、消費税抜きです。